



On-line
Off-line
同時開催

第21回

日本ヨーガ療法学会 研究総会 2023 かながわ

開催日

2023 年 5 月 20 日(土)・5 月 21 日(日)

※録画配信期間あり(詳細はHPをご覧ください)

会場

ステーションコンファレンス川崎

神奈川県川崎市幸区大宮町1番地5カワサキデルタ JR川崎タワー オフィス棟3階

ヨーガ療法の心と命 ～心身一如を生きる～

【大会長】 医学博士

公益社団法人 東京都医学総合研究所 副所長

糸川 昌成



一般社団法人日本ヨーガ療法学会 理事長

木村 慧心



主催／一般社団法人 日本ヨーガ療法学会

大会HP

<https://www.jytsc2023.com>



第21回 日本ヨーガ療法学会研究総会 2023 かながわ

〈開催テーマ〉「ヨーガ療法の心と命」～心身一如を生きる～ 2023.5.20sat - 5.21sun

講師には「当事者研究」の第一人者の皆様にお集まりいただきました

大会長講演

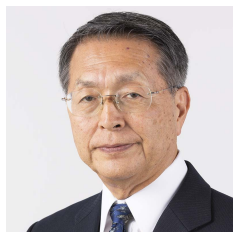


糸川 昌成 (いとがわ まさなり) Itogawa Masanari

東京都医学総合研究所 病院等連携研究センター センター長 副所長 博士(医学)

[略歴]1989年 埼玉医科大学卒業、東京大学脳研究施設生化学部門研究生(芳賀達也教授)、Molecular Neurobiology Branch, National Institute on Drug Abuse, National Institutes of Health, Visiting Fellow (George Uhl教授)、理化学研究所分子精神科学研究チーム研究員、(財)東京都精神医学総合研究所 精神分裂病部門部門長(副参事)都立松沢病院精神科非常勤医師、(財)東京都医学総合研究所 統合失調症・うつ病プロジェクト プロジェクトリーダー(参事) 精神行動医学研究分野長、2018年現職、東京大学大学院 新領域創成科学研究科 メディカル情報生命専攻 客員教授

基調講演



木村 慧心(きむら けいしん) Kimura Keishin

(一社)日本ヨーガ療法学会 理事長

[略歴]大学卒業後インド・ヒマラヤにて導師スワミ・ヨーゲシュワラナンダ大師様とラージャ・ヨーガ修行。大師様亡きあとはウッタープラデシュ州リシケシにあるヨーガ・ニケタンにて大師様のラージャ・ヨーガを教導している。

世界ヨーガ療法連合Global Consortium on Yoga Therapy(GCYT)創設役員、世界保健機構(WHO)ヨーガ指導基準・策定委員会・委員、アジア・太平洋ヨーガ療法協会(APYTA) 代表役員、インドSVYASAヨーガ大学客員教授、シュリシュリ大学ヨーガ学部客員教授、日本アーユルヴェーダ学会理事(チャラカ本集翻訳委員長)、日本統合医療学会理事(支部委員長)、日本ヨーガ・ニケタン名誉顧問、NPO法人日本ヨーガ療法士協会理事長

招待講演



向谷地 生良(むかいやち いくよし) Mukaiyachi Ikuyoshi

北海道医療大学大学院看護福祉学研究科、看護福祉学部臨床福祉学科精神保健福祉学講座 教授
先端研究推進センター当事者研究分野

[略歴] 大学を卒業後、1978年4月北海道日高にある総合病院精神科にソーシャルワーカーとして勤務。精神障害などをもつ当事者と地域活動拠点として「浦河べてるの家」(1984年現社会福祉法人)の設立に参加。2001年に対話実践として当事者研究を創案、2003年4月北海道医療大学看護福祉学部で教鞭をとり、国の内外において当事者研究の普及に取り組んでいる。2021年北海道医療大学名誉教授、大学院、看護福祉学部、先端研究推進センター特任教授に就任、10月に(社)浦河べてるの家の理事長

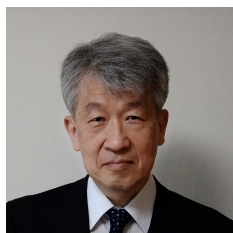


熊谷 晋一郎(くまがや しんいちろう) Kumagaya Shinichiro

東京大学先端科学技術研究センター准教授、小児科医 博士(学術)

[略歴]新生児仮死で産まれ酸欠状態になり、生死のふちを彷徨う。生還したものの脳性麻痺となり高校生までリハビリ漬けの生活を送る。東京大学医学部医学科卒業後、千葉西病院小児科、埼玉医科大学小児心臓科での勤務、東京大学大学院医学系研究科博士課程での研究生活を経て、現職。日本発達神経科学学会理事。専門は小児科学、当事者研究

主な著作に、「リハビリの夜」(医学書院、2009年)、「発達障害当事者研究」(共著、医学書院、2008年)、「つながりの作法」(共著、NHK出版、2010年)、「痛み哲学」(共著、青土社、2013年)など



榛葉 俊一(しんば としかず) Shinba Toshikazu

静岡済生会総合病院・精神科部長

[略歴] 1981年名古屋大学医学部卒業、名古屋大学付属病院、東京都精神医学総合研究所等に勤務し、2010年から静岡済生会総合病院・精神科部長、自律神経活動や脳波を指標として覚醒機能をチェックする外来を行っている。東京都立大学システムデザイン学部客員教授、東京都医学総合研究所客員研究員

各講師プロフィール詳細



プログラム詳細

